

自技育 23062 号  
2024 年 2 月吉日



公益社団法人自動車技術会  
会長 大津 啓司

### 自動運転A I チャレンジ 2024 へのご支援のお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、公益社団法人自動車技術会は「自動運転A I チャレンジ 2024」を、2024 年 7 月～12 月(予定)に、予選をオンラインにて、決勝を実地にて開催いたします。

近年、レベル 4 実装に向けた 2022 年度の道交法改正や、自動運転推進企業の共同開発などの動きも見られており、自動運転の社会的な実装が本格化しております。このような中、ソフトウェア人材の供給不足は自動車業界全体の課題でございます。

本大会はこのような現状の中、人工知能(AI)や IT など、自動運転の実現・実装に必要な人材の発掘及び育成を目的として、毎年継続して開催しております。

2023 年度は、インテグレーション大会を 2023 年 7 月～11 月に開催致しました。予選には国内外 174 チーム 254 名の参加がありました。また、同時期に専門的な自動運転ソフトウェアを使用せず、初学者でも参加しやすい「自動運転 AI チャレンジ 2023 ForRookie」を開催いたしました。こちらは学生 142 名を含む計 184 名の参加がありました。

インテグレーション大会の決勝は、2023 年 11 月 12 日に東京大学生産技術研究所柏キャンパスにて、熾烈な予選を突破した計 16 チームが 4 つの課題の走破を目指すハイレベルな大会となりました。

シミュレーション大会は、2023 年 12 月～2024 年 1 月に開催し、108 チーム 171 名の参加がございました。こちらは、MonzaTrack をデジタルツインに再現して他車両も走行するレースを行う競技でした。参加者は、本大会において、他車両の行動予測を取り入れた戦略的な走行計画と高度な車両制御機能を備えた自動運転ソフトウェア開発に取り組みました。

2024 年度大会はインテグレーション大会及びシミュレーション大会を一本化して、より本格的な実機とシミュレータのすり合わせを行いながら自動運転車両開発のプロセスを学ぶ競技を開催予定です。

ソフトウェア人材にモビリティを動かす楽しさを知ってもらい、少しでも多くの方が自動車産業に興味を持ってもらえるような大会を目指します。詳しいスケジュール・概要等は添付資料をご覧ください。

今般の厳しい社会・経済情勢下におきまして誠に恐縮に存じますが、本競技の趣旨にご賛同賜わり、是非とも貴社より引き続きご支援を賜りたく、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

## 記

### 1. 競技スポンサーとしてお願いしたい支援額

以下のいずれか

スポンサークラス	金額
プラチナ	2,000,000 円+消費税 10% (税込 2,200,000 円)
ゴールド	1,000,000 円+消費税 10% (税込 1,100,000 円)
シルバー	500,000 円+消費税 10% (税込 550,000 円)
ブロンズ	200,000 円+消費税 10% (税込 220,000 円)

### 2. ご回答方法

上記の金額について、回答書（別紙1）にご記入いただき、2024年5月31日（金）までに事務局宛（下記のご提出・お問合せ先）へ e-mail または、fax、郵送の何れかでご提出ください。

### 3. 添付資料

資料：自動運転A I チャレンジ 2024 スポンサー案内

別添：支援回答書

ご提出・お問合せ先

〒102-0076 東京都千代田区五番町 10 番 2 号 五番町センタービル

公益社団法人自動車技術会 育成交流事業課 稲妻

E-mail: ai-challenge@jsae.or.jp Tel:03-3262-8214 Fax:03-3261-2204

以上